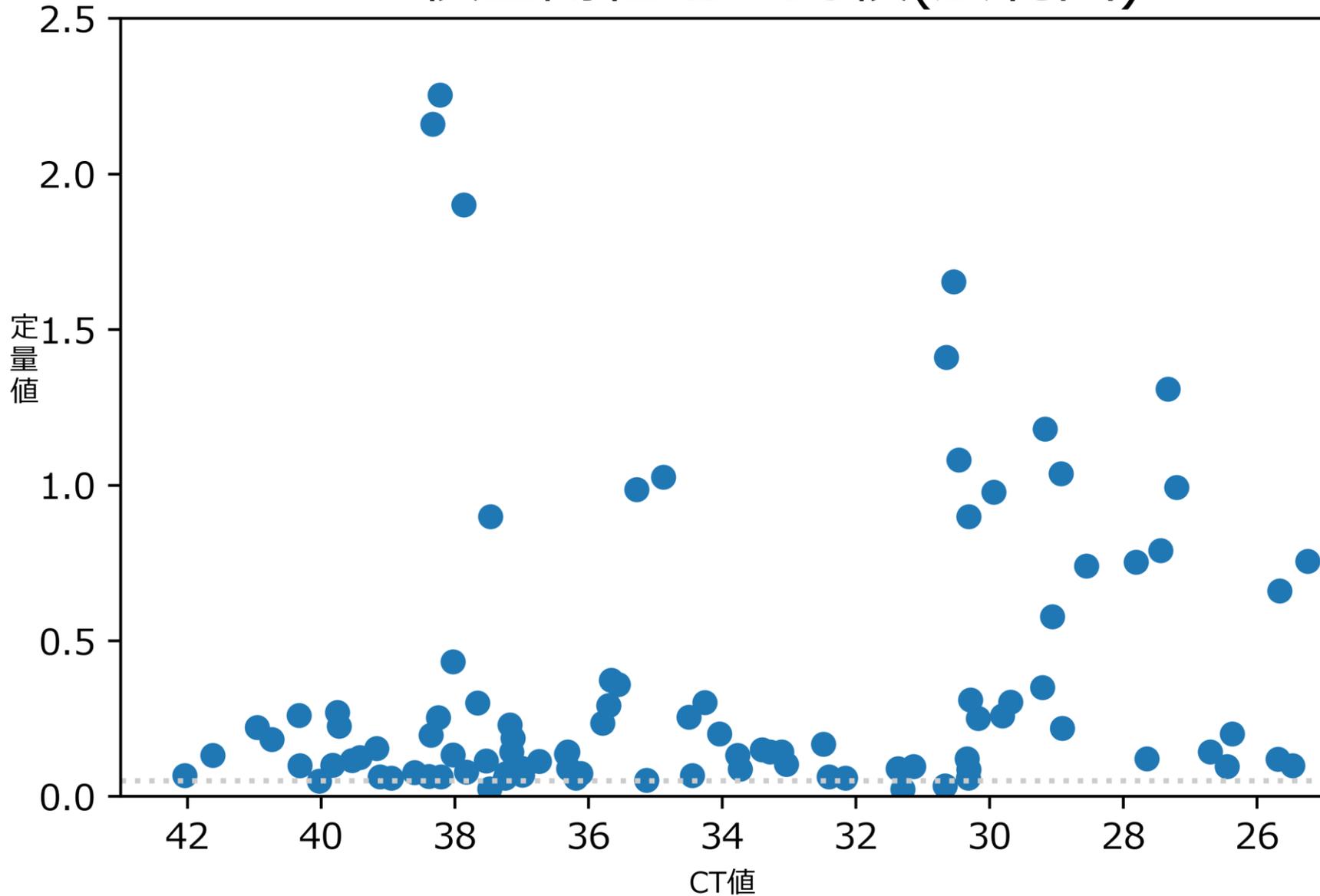


# PCR検査のCT値と抗原定量検査の定量値 散布図

X軸がCT値、Y軸が定量値となっています。

# PCR検査陽性との比較(広範囲)



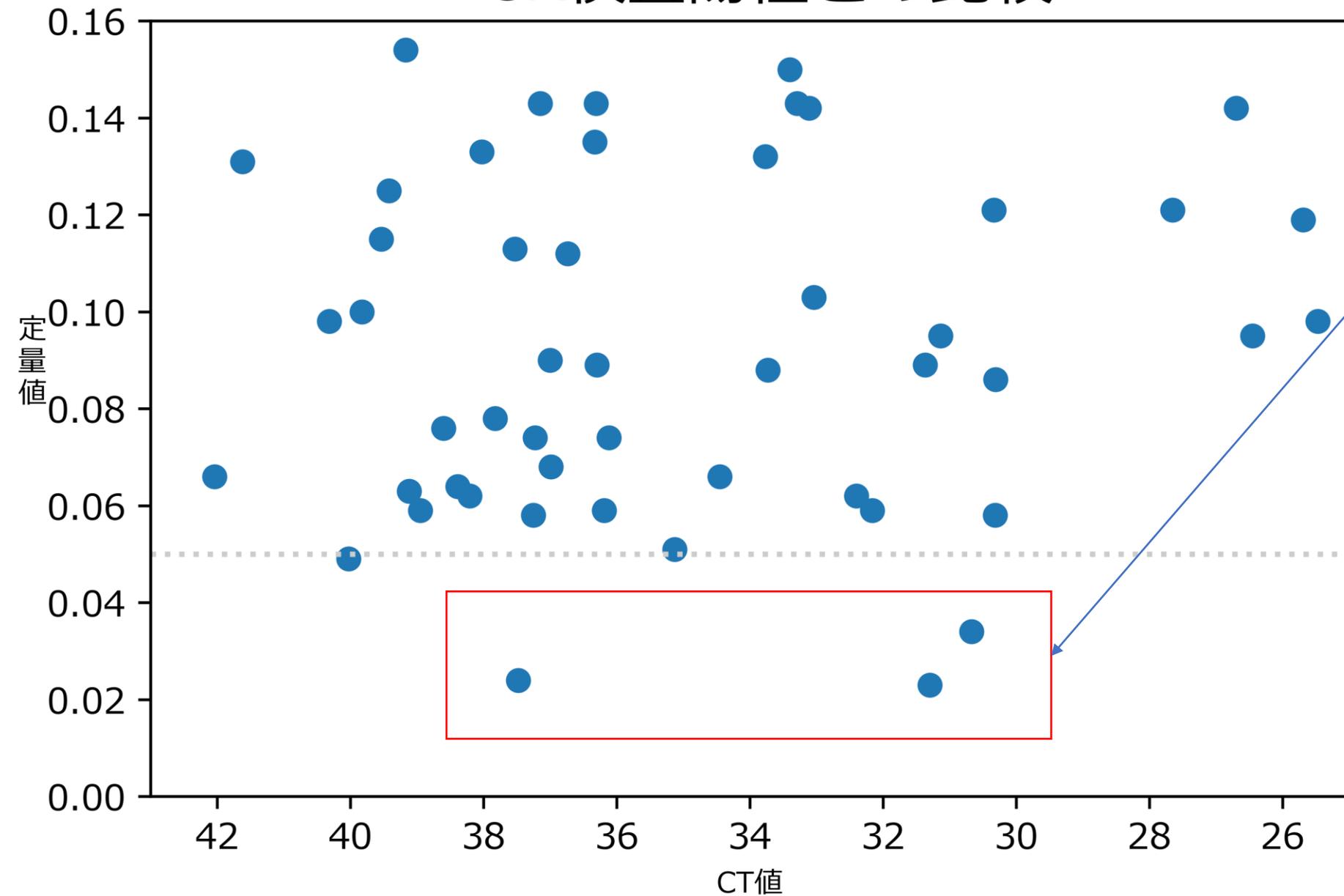
抗原定量の陽性ライン  
(閾値) は0.05です。

CT値が高いほど、  
元のウイルス量は少ない  
ことになるので、  
CT値が高い方をX軸の左に  
しました。

CT値の最高は42を少し  
超えています。

CT値が低いからと言って  
N蛋白質量が高い(比例)  
という事はないようです。

# PCR検査陽性との比較



定量検査での陽性ラインである0.05近くを拡大してみました。

PCR検査で陽性反応がでてのに0.05を下回ったものが3点あります。

